



本校では、丸付けや習字、ミシンなどの学習へのボランティアだけでなく、プール監視補助、交通指導、校外学習の引率補助など、多岐に渡って地域の方々から教育活動へのご支援をいただいています。そのような支援の中には、本校の特色といえる活動に繋がるものもあります。

子どもどろつくどん

本校の特色ある取り組みの一つに「子どもどろつくどん」があります。4年生以上の希望する子どもたちで組織し、地域の方のご指導を受けて柳川市の伝統芸能を受け継いでいます。子どもたちの演奏する笛や太鼓に合わせて山車の上で表情豊かに踊る様子は、さながら本物のどろつくどんのようです。

毎週木曜日に練習を重ね、10月に行われる三柱神社のお祭り「おにぎえ」や11月の「柳河小 学び舎の日」「筑後七国卑弥呼の火まつり」など特別に参加し、毎回大盛況です。



放課後の練習風景



学び舎の日での披露の様子



京町商店街第2 駐車場で披露の様子



「子どもどろつくどん」の練習は、毎年6月から11月まで行っています。本番に向けて、一生けん命がんばっていきたいですね。





子どもさげもん作り

本校の二つ目の特色に「子どもさげもんづくり」があります。4年生が、総合的な学習の時間で、「さげもん」作りを行います。これは、地域の伝統を受け継ごうと、10年以上前から本校で取り組んでいるものです。市内でさげもん教室を開かれている講師の先生をお迎えして、さげもんの由来や意味を学ぶとともに、保護者と一緒にちりめんやフェルトなどの布とボンドを使って、子どもたちがそれぞれうさぎやえびなど、思い思いの「さげもん」と「まり」を作ります。



講師の先生が説明される様子



たくさんのボランティアの先生方



講師の先生の説明を聞く子ども達



活動の様子（一緒に作ったり、作ったさげもんを飾ったりする様子）



今年はどんなさげもんが完成するのかな？ 今から楽しみです。
きれいなさげもんが完成するように、みんなで協力してがんばろう！

